

普及現地情報



発信年月日:令和8年(2026年)5月8日

所 属 名:湖東農産普及課

番 号:F260001

発信者名:川村智

秦荘やまいも振興会と龍谷大学が定植体験の交流会を開催

4月17日、しがのふるさと支え合いプロジェクト(以下、「支え合い PJ」という)の一環で龍谷大学の学生21名と秦荘やまいも振興会の生産者12名、JA 営農指導員等関係者6名が定植体験を通じて交流しました。

愛荘町では、旧秦荘町地域を中心に約300年前から「秦荘のやまいも」が栽培されています。秦荘やまいも振興会では産地の維持・発展を目的に昨年度から支え合い PJ の取組が開始され、今年度は PR のためのパンフレット作成や栽培・販売に関する交流会が計画されています。

定植体験では、秦荘やまいも振興会の生産者から定植の方法を説明され、学生たちは楽しみながら作業に取り組みました。最初にT字型の専用の掘り穴器具を使用し、畝に穴をあけ、植穴に砂を投入し、種芋を配置し、土を被せました。学生からは「掘り穴を一定にする作業が難しかった」、「手作業が多いので労力がかかる」等の意見が出ました。

定植後は「つる上げ」や「除草」が始まります。引き続き当課では関係機関と連携し、地域特産品である「秦荘のやまいも」の作付拡大や安定生産に向けて支援していきます。



指導する生産者(奥)と学生(手前)



やまいもの種芋